

もっと知りたい！
魅力ある農業のこと。
JAのこと。

2019
vol.290 5

あれこれ



思い通りにいかないからおもしろい

和束町 金本 寛さん (44)

本格的な春が到来。

和束町をはじめお茶の
産地では新芽が芽吹き
始めました。摘採に向
け茶農家は忙しい時期
に突入です。

就農

和束町に広がる茶畑の
風景は、京都府景観資産
に登録された美しい場所
です。

そんな景観資産の麓に、
広大に広がる茶畑で、夫
婦二人で茶生産に取り組
んでいるのは金本寛さん
と和美さん。父の後を継
ぎ、4haを管理する寛さ
んは今年で10年目になり
ます。2018年度の青
壯年部和束町支部長を務
め、地元小学校で茶の淹
れ方講座や茶香服といっ
た食育にも力をそそいで
います。

小さい頃から父の茶栽
培の手伝いをしていたと





工室内に肥料散布

初めての碾茶栽培

今後の目標

食育をはじめ、茶畑の面積拡大など茶生産振興に活発に取り組む寛さん。一昨年、共同工場となる碾茶工房「株式部」の法人化と同時に、初めて碾茶の生産を始めました。

これまで煎茶の生産が
主だった寛さんにとって、
碾茶の生産には苦勞
しているといいます。

「正直、昨年の碾茶はあまり良くなかった。原因は被覆の時期が遅かったのと茶の摘採のタイミングが悪かったことだと思う」

ら夫婦2人だけで生産に取り組むようになり今に至っています。

いう寛さん。「子どもの頃は遊ぶ約束もさせてもらえないほど、お茶の手伝いをしていた。今では考えられないけどね」と笑いながら話します。それでも一度は一般企業で仕事をしていった寛さん。35歳になり父の後を継ぐことを決断しました。

和美さんは、「私は何も知識や経験のないままお手伝いをしていて苦労したことを見えていました。それでも、夫婦だけで生産を始めた5年前から本格的に携わるようになり、今では寛さんと楽しみながら生産に取り組みています」と話します。

と寛さんは振り返り、対策を練ります。さらに、「煎茶もそうだが蒸す工程が難しい。まだまだ、他の茶生産農家の意見やJJA職員のアドバイスをもらつて成長しないといけない。誰もが認める美味しい碾茶をつくりたい」と寛さんは意気込みを話します。



未認力を会わせて作業

支店長から一言

年高い品質をめざして茶生産に取り組んでいます。

続けて寛さんは、「茶生産の魅力は毎年思い通りにいかないこと。碾茶も理屈ではわかつていたつもりだつたが、いざやつてみると想い通りにいかなかつた。それがおもしろいと思つてゐるし、次への向上心が僕の力にもなつてゐる」と話します。「まだまだ先は長い。ここ和束町で嫁といつしょに、自然を感じ美味しい空気を吸つて、楽しみながら茶生産に取り組んでいきたい」と寛さんは笑顔でした。

金本さんは、和束町の宇治茶振興を引っ張つて、いく扱い手農家です。これからもTACとしてサポートします。

和東町支店

TOPIC YAMASHIRO

トピックやましろ

やましろ地域農業振興にむけて取り組んでいます



4月5日、萌芽を宣言

4月も終盤にさしかかり、いよいよお茶の本格的なシーズンを迎えました。

4月5日、山城地域での2019年一番茶の萌芽が宣言されました。今冬は、2月の平均気温が平年と比べ約1度高く推移したものの、3月の平均気温が平年並みで推移し、昨年よりも2日早い萌芽宣言となりました。

萌芽以降の数日は、放射冷却による晩霜に見舞われる危険性があるため、茶農家は棚被覆や防霜ファンの稼働で晩霜対策をし、初市に向け余念がありません。

また、伝統的な手もみ製茶の保存と伝承、製茶技術の向上や良質

2019年産茶 1 本格シーズン近づく



新茶を手もみ

な宇治茶生産へ繋げることを目的に、和束茶手採技術保存会と宇治田原手採保存会は、4月26日に開場した初市に向け、新茶の手もみ会を開きました。両保存会では毎年、新茶の摘採時期に先駆けて手もみ会を開いており、新芽の特徴や水分、粘りの感触を確かめ、製茶技術の勘所を押さえ製茶にのぞんでいます。

4月8日、青壮年部は第20回通常総会を本店会議室で開き、2018年度活動報告と収支決算を承認しました。

また、新たな役員体制が承認され、組織の実践活動を通じた地域農業と地域社会の振興発展に取り組むことを申し合わせました。

新たに部長に就任した木津川市支部の角山大輔部長は、「今年度は青壯年部設立20周年の節目の年です。組織の更なる発展のためには、盟友一人ひとりの力が必要ですでのいつしょに盛り上げていきましょう」と呼びかけました。

4月5日に行われたネギ部会第5回通常総会では、2018年度事業報告と収支決算を承認、昨年度に引き続き八幡市支部の古里治彦さんが部長に就任しました。同部会では2019年度ネギ出荷数量350t、販売金額1億5千万

各部会で総会 2 2019年度スタート

新年度を迎える各部会で総会が行われました。

4月8日、青壮年部は第20回通常総会を本店会議室で開き、2018年度活動報告と収支決算を承認しました。

円を目標に、この日承認された2019年度事業計画の実施をすすめていきます。

とまと俱楽部や花菜部会等各部会でも通常総会を開催。新役員体制のもと、2019年度に向けた農業振興の取り組みを申し合わせました。



新役員体制がスタート(青壮年部総会)



挙手により議案が可決(ネギ部会総会)



ネギカットセンターが「きょうと信赖食品登録制度」に登録



度から開始した「九条刻みねぎ」の関東圏での好調な販売が続いています。

J Aが販売する九条ねぎの需要は高く、当初の日量1200パック(45g入り)から平均日量13000パックまで拡大しています。

昨年9月の台風の影響で九条ねぎの供給が心配されましたが、管内遊休パイプラウスの調査と部会員

カットネギ販売好調 HACCP取得へ

2017年

へのあせんで供給量確保に取り組みました。その甲斐あって、現在も安定した供給ができます。加えて、2019年2月からは、大阪を拠点に海外を含め71店舗を展開するお好み焼き専門店にも販売を始めました。

また、J A京都やましろネギカットセンターが2018年2月、京都府が定める「きょうと信赖食品登録制度」の登録を受け、品質管理の向上に取り組んでいます。今後、消費者へのさらなる安全・安心とブランド力の強化を図るため、2019年度のHACCP取得をめざしています。

した。平成に入り食料自給率が50%であったものが、高齢化と後継者不足で生産基盤の劣化が進行し、食の洋風化と相まって気が付けば38%へと転落していました。

令和の時代は、グローバル化とデジタル化が一層進み、低迷の平成から抜け出していることを期待したいものです。しかし、令和30年に到達する21世紀も半ばになると、わが国的人口は9,515万人と現在の4分の3程度に落ち込み、高齢化率も約4割まで進むと推計されています。これからは人口減による国の規模縮小と超高齢化という未曾有の時代を生きることになります。

当然、農業の担い手も不足し、不耕作地が拡大するなど持続可能性が脅かされます。安倍政権は、国内市場は人口減少で縮小するからと高を括っているようですが、わが国の食料安全保障は担保できるのか心配されます。

農業・農村は、かつてない貿易自由化の進展で、農業の生産基盤の弱体化がすすみ、集落の各種催しや助け合い等の集落機能にとどまらず、地域コミュニティ（社会）をも崩壊させてしまうと危惧されています。

格差や貧困の拡大を止め、人口減と出生率、健康長寿を伸ばすことができるには、日本の農業・農村が元気になることです。そしてこの受け皿となり得るのは、協同組合をおいてほかにありません。令和の時代は、地域の皆さんがJAに結集をし、安心して暮らせる豊かな地域社会を築いていきたいものです。

組合長つうしん



2019.5

代表理事組合長
十川 洋美

「令和元年」を迎え、一人ひとりが大きな花を咲かすことのできる夢のある時代であってほしいものです。

平成の30年間を振り返れば、バブル経済の崩壊と度重なる大地震等の災害で経済が停滞した時代でした。グローバル化がすすむ中で、聖域なき構造改革が進められ、新自由主義経済（金のためなら法を犯さない限り何をやってもいい）が進展。ほんの一握りの富裕層が世界の富を独占し（ビル・ゲイツ等8人が世界の半分の資産を持つ）、格差と貧困の問題を露わにしてきました。

アメリカと日本は、G7中最も相対的貧困率が高く、ひとり親世帯の貧困率は50%を上回るなど、今、新自由主義経済は世界中で揺らいでいます。

一方、農業は貿易自由化と米の食糧管理法廃止から生産調整見直しなど、国内外からの圧力にさらされた時代で

あとれくりツフ。

地域の話題



宇治茶・山城 ごちそうフェスタ大盛況!!

3月21日、城陽五里五里の丘でごちそうフェスタが開催され、地域住民ら約15000人が訪れました。

JAでは、女性部が「やましろ野菜ふるさと鍋」を、青壮年部が「ねぎ焼き」を出店しました。また、子どもたちが山城地域農業について学ぶちゃぐりんスクールコーナーや新鮮な京野菜の販売、カットネギの先着プレゼントを行うなど、来場者に山城産農産物の魅力を発信しました。



たくさん的人が
山城産農産物をお買い求め。



次々にタケノコが
競り落とされていきます。

棚倉筍卸売市場 競りの声ひびく!!

3月24日、棚倉筍卸売市場でタケノコの初市が行われ、現在最盛期を迎えてます。1億3000万円の売り上げを目指し、4月16日現在で約50tのタケノコが出荷されています。

農家は初市から5月15日(予定)の止め市までの間、早朝掘り上げたタケノコを持ち込み場内に並べます。競り人と仲買人の掛け声がひびきわたる様子はこの時期ならではの風景となっています。

各地でさくらまつりが開催

3月30日から4月7日、井手町でさくらまつりが行われ、女性部井手町支部が出店しました。手作りの味噌やこんにゃく、みたらし団子などを販売。お花見客はベンチに座り、購入した団子やお餅を食べながら花見を楽しんでいました。

また、JA農産物直売所八幡店・四季彩館分店さくらShop(さくらであい館)は今年3周年を迎え、背割堤さくらまつり期間中には多くの来店客でにぎわいました。

さくらShopは毎週土、日、祝に営業。JA京都やましろの人気商品が並んでいます。GW中は休まずオープンしていますので、ご来店をお待ちしています。





万願寺とうがらし順調に生育！ ナスとえびいもの定植はじまる！

万願寺とうがらし部会員に向け苗が配布されて約1か月が経過しました。部会員の萩本卓也さんのハウスでは万願寺とうがらしが順調に生育しています。萩本さんは「4月に入ってから、朝晩の気温が低い日が続いているので温度管理に気を付けています。暑くなる本格シーズンに向けて、ハウス内の風通しの調節を始めていきます」と話しました。

また、茄子部会京田辺支部は4月11日、第5回目となるナス塾を開きました。塾生には約500株の苗が配布され、川嶋一生部会長の指導のもと、参加した塾生5人が定植方法を学びました。

えびいも部会でも、各部会員が育苗した苗の定植がはじまっています。



定植の指導を受ける塾生

第21回ゴルフ大会を開催 宮田一夫さんが優勝!!

3月19日、宇治田原カントリー倶楽部で第21回ゴルフ大会を開催。宮田一夫さん(井手町)が優勝しました。

万全の天候ではなかったものの、この日は100人が参加。日頃の練習の成果を競い合いました。宮田さんは「集中を切らすことなくプレーすることができました。優勝に結び付いて良かったです」と話しました。

その他の結果は次のとおり

▷準優勝・南村学さん(城陽市)、▷3位・橋本吉昭さん(八幡市)



優勝した宮田一夫さん(右)

くらしの活動予定

5月16日(木)
うたごえサロン
場所:中宇治支店

5月中旬
花いっぱい運動
場所:南山城村支店



参加希望の方は各支店にお電話ください

いきいきレディ



12人の新役員を選任

第25回女性部通常総会 支部活動表彰

4月11日、女性部は文化パルク城陽プラムホール（城陽市）で、第25回通常総会を開きました。

開会に際して、女性部の松田育子部長は、「地域に根差したJAをめざすためには女性部の力は欠かせません。みなさんがますます活躍されることを期待します」と呼びかけました。

中央会の中川泰宏会長は、「AIの時代になつていく中で、人ととの会話を大切にするJAを、今後ともよろしく

くお願いします」と祝辞。十川洋美組合長は、「安心して豊かに暮らせる地域社会の実現には女性部みなさん之力が不可欠です」と女性部のさらなる集結を求めました。

総会では、女性部支部活動の表彰が行われました。

「元気でまつせ体操」など積極的な女性部活動や支部独自のミニサークル発表会が評価された精華町支部に女性部支部活動優績支部表彰が、家の光掲載レシピの利用と地元野菜の活用等による、毎月1回の継続的な活動が評価された木津支部の「料理教室」に家の光記

くお願いします」と祝辞。十川洋美組合長は、「安心して豊かに暮らせる地域社会の実現には女性部みなさん之力が不可欠です」と女性部のさらなる集結を求めました。

総会では、女性部支部活動の表彰が行われました。

「元気でまつせ体操」など積極的な女性部活動や支部独自のミニサークル発表会が評価された精華町支部に女性部支部活動優績支部表彰が、家の光掲載レシピの利用と地元野菜の活用等による、毎月1回の継続的な活動が評価された木津支部の「料理教室」に家の光記

事活用グループ優秀賞が授与されました。

また、女性部支部長を4期にわたり務め、女性部活動に指導的・推進的役割を果たし、その功績が顕著であることから木津支部の保田加津子さんに女性部功労者表彰が授与されました。

第2部では、日本テレビの「笑点」でおなじみの三遊亭好楽氏が「人生、好んで楽しもう」と題して講演、会場が笑顔で包まれました。



女性部功労者表彰を受賞した保田加津子さん



わくわくサークルでシフォンケーキ作り
(3/20・八幡市支部)

女性部の活動



ハーバリウム教室
(2/22・3/7・3/22・宇治市支部)

家の光

5月号
今月の読みどころ

今月のおすすめは53ページ「一杯の味噌汁から温かい未来へ」です。

長男の食物アレルギーをきっかけに、地元に根づいた活動をめざして「太田一杯の味噌汁プロジェクト」を立ち上げた田口名緒さんのお話。

5月号(定価906円)

フレッシュユミズ年間活動が決まりました。

フレッシュユミズでは、30代から60代の幅広い年齢の女性部員が活動しています。

イベントは部員と担当職員が相談しながら企画。昨年は

ブルーベリー狩りや料理教室など、親子で楽しめるイベントが人気でした。夏には、女性大学「美is t」の卒業生

やちやぐりんスクール参加者を迎えて交流会も実施。子どもたちを交え楽しい時間を共有しました。

今年度もフレッシュユミズ活動の年間計画が決定。充実した内容のイベントが盛りだくさんとなっています。5月にはイチゴや野菜を利用したジャムづくりを予定。フレッシュユミズ部員はもちろん、初めての参加の方もぜひお待ちしています。

年間計画表

- 4月19日(金) 卒実施済み
大根フライとイチゴ大福作りの料理教室
(京田辺調理室等)
- 5月
イチゴジャムづくり
「お手軽ジャムを作りましょう」
- 6月
ペーパーフラワー加湿器づくり(手芸)
「紙を使ったおしゃれな花づくり」
- 7・8月
551の豚まんづくり日帰りツアー
(日帰り親睦旅行)
「夏休みに親子で親睦旅行に行きましょう」

- 9月
料理教室
「食欲の秋。食卓のレパートリーを増やしましょう」
- 10月
料理教室
「旬の食材をおいしく料理しましょう」
- 11・12月
しめ縄づくり
「お正月に向けてしめ縄を作りましょう」
- 1・2月
女性部活動料理フェスタ
「フレッシュユミズでレシピを出品しましょう」
- 3月
親睦ランチ会
「1年の締めくくりとして親睦会を開きましょう」



宇治田原町で交流会



親子でパンづくり

〈お問い合わせ〉
本店総合企画部ふれあい課
TEL 0774-62-1200



撮影：(公社)日本写真家協会 櫻井浩一郎

おひな様 食べよう！

今月は…
ホウレンソウのマヨネーズ焼き

〈女性部料理フェスタ宇治市支部のレシピより〉

お好みでベーコンや卵を多めに入れたり、ニンジンやコーンを入れると彩りもきれいです。マヨネーズの上からチーズやパン粉を載せてもおいしいし、野菜嫌いのお子様にもぴったりです。

私たちが
つくりました



宇治市支部では、絵てがみやグラスアート・寄せ植え等楽しい活動をたくさん行っています。これからも、いろいろな活動を通じて触れ合いの輪を深めていきたいと考えています。よろしくお願いします

材料（4人分）

ホウレンソウ 1束
タマネギ 1/2個
薄切りベーコン 50g
卵 2個
サラダ油 大さじ1
塩コショウ 少々
マヨネーズ' お好みで

作り方

- ① ホウレンソウをさっと茹で、しづぼってから4~5cmに切る。
- ② タマネギを薄く横切りにする。
- ③ 薄切りベーコンを1cm幅に切る。
- ④ フライパンに大さじ1杯のサラダ油を入れ、ホウレンソウ・タマネギ・ベーコンを入れ、塩コショウをしてタマネギがしんなり透明になるまで炒める。
- ⑤ 炒ったら、フライパンの底を見るように具を周りに寄せて、卵を割って入れ軽くつぶし火を消す。
- ⑥ オーブン皿やグラタン皿に盛り、上からマヨネーズをたっぷりかける。
- ⑦ オーブンに入れて焦げ目がついたらでき上がり。(230℃で8分。また、オーブントースターでも8分くらい)

げんきう子 あつまわ!

京田辺市
岡本 大征くん(11)



「夢はプロボーダーになること!!」

スノーボードを始めたのは小学校1年生の時でした。足が固まって、何度もこけてばかりでしたが、慣れたころにはすっかりスノーボードにはまってしまっていました。小学校3年生の時、初めてジャンプで回転ができるようになった感動を今でも覚えていました。今は、

大征くんの見事なジャンプ

回転と着地
がイメージ
通りにいつ
た瞬間がほ
んとに気持
ち良くて、
これが最高
なんです。

4年生の時に、JSBA西日本地区大会（ジュニア）で第2位になりました。全日本スノーボード選手権大会に選出。第6位になることができ、2018年京田辺市スポーツ賞をもらいました。

今年はジュニアの部を飛び出し一般での参加にチャレンジ。とにかく全力で楽しもうと取り組んだ結果、全国大会に選出。192人の中で53位でした。嬉しい気持ちもありますがやっぱり悔しい方が大きいです。

目標は全国大会で1位になること。そして夢はプロになって活躍することです。

スノーボードを始めたのは小学校1年生の時でした。足が固まって、何度もこけてばかりでしたが、慣れたころにはすっかりスノーボードにはまってしまっていました。小学校3年生の時、初めてジャンプで回転ができるようになった感動を今でも覚えていました。今は、

4年生の時に、JSBA西日本地区大会（ジュニア）で第2位になりました。全日本スノーボード選手権大会に選出。第6位になることができ、2018年京田辺市スポーツ賞をもらいました。

今年はジュニアの部を飛び出し一般での参加にチャレンジ。とにかく全力で楽しもうと取り組んだ結果、全国大会に選出。192人の中で53位でした。嬉しい気持ちもありますがやっぱり悔しい方が大きいです。

年に取ると、下肢も弱り、膝の力も弱くなっています。お年寄りの日常生活で最も注意しなければならないのは、この転倒です。転倒すると太ももの付け根の骨折を起こすことが多いからです。

しかし、転倒を心配するあまり外出を控えていると、ますます足腰が弱ってしまいます。利用できるものを上手に利用して、積極的に外出し生活を楽しむようにしましょう。

J Aでは、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、訪問介護事業をはじめ高齢者福祉活動を展開しています。

手が自由になるものを使い、両手を空けておいた方が安全です。

また歩き方も大切です。お年寄りはつま先が上がらず、すり足で小さい歩幅で歩きますが、すり足で歩くと、ちょっとした段差につまずきやすくなり、転びやすくなります。ある程度歩幅を取って、つま先を上げて歩く練習をしましょう。



お年寄りの転倒予防

介護に関するご相談・ご依頼は、JA京都やましろ介護サービスセンターにご連絡ください。

訪問介護

TEL0774-64-7855

居宅介護

TEL0774-62-0575

デイサービス

TEL0774-62-1500

キラリ★マイライフ

笠置町

阿部 百合子 さん(76)



『いつまでも、仲間と楽しく、絵を描き続けたい』

昔から絵を描くことが大好きでした。特に誰かの指導をいただいたことはないので我流になるのですが、自分の好きな題材で季節に合わせた絵を色紙に描いて楽しんでいます。お弁当の掛紙のデザインもしました。

3、4年前からですが、JAの笠置の店舗に絵を飾っていただいている。「ひばり会」という名前で月1回、絵描き仲間が集まって、描いた絵を持ち寄り、おしゃべりを楽しんでいるのですが、私にとって本当に幸せな時間です。ぜひ一度店舗に立ち寄り、絵をご覧になってください。

また、私は歌の先生もしていて、お声をいただければ歌の指導にもあたらせてもらいます。以前、参加者を募り150人の大合唱を成功させたこともあります。今後企画することがあれば、こちらの方へも、歌声を聞きに足を運んでくださいね。

未来を拓く協同組合

JJAと農業

「地域」に根ざした協同組合

JAグループは、JAのあるべき姿を「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」と定め、「持続可能な農業」と「豊かでくらしやすい地域社会」の実現を目指しています。そのために、全国各地域に設けている支所・支店や営農センターなどを通じて総合事業を開拓し、組合員の営農とくらしを支えています。

地方公共団体など多様な組織と連携協定を結び、高齢者の見守り活動も行っているJAもあり、地域を支える重要な生活インフラとしての機能をこれからも強化していきます。

【総合事業】 (そうごうじぎょう)

栽培技術や農業経営にかかる助言を行う営農指導事業、農産物の販売や農業資材の購入、ファーマーズマーケットの運営などの経済事業、貯金などの信用事業、生命や建物、車などの共済事業、高齢者福祉や健康管理、旅行などJAの幅広い事業全体のこと。ATM、病院や介護事業の運営もそのひとつ。

組合員・地域住民の事業利用例

営農指導事業

技術や経営にかかる助言

経済事業

農産物の出荷、生産資材の購入、ファーマーズマーケットの運営など

信用事業

貯蓄や融資など

介護事業

デイサービスなど

共済事業

生命、家、車などの保障

その他

旅行事業、新聞情報事業、出版文化事業など



耕そう、大地と地域のみらい。

GW(4/27土～5/6日)の営業対応について

北部営農経済センター

4/28(日)～5/5(日)
9時～15時



農機センター

- ・北部エリア(久御山町)
5/3(金)、6(月)
9時～12時
- ・中部エリア(京田辺)
電話受付
- ・南部エリア(精華町)
4/29(月)、5/2(木)～3(金)、5(日)
9時～12時

連休中の自動車事故、故障時は!!

JA共済事故受付センターが24時間
365日受け付けています。

Tel:0120-258-931

(JAの営業時間内は、ご加入先のJAまでご連絡ください)

**各店舗 ATM につきましては
全日稼働いたします。**

直売所イベント情報

五里五里市
☎0774-53-0072

4月27日(土)・28日(日) 9周年フェア
野菜・果物など大特価にて販売
たけのこごはんの試食

四季彩館
☎075-983-8181

さくらあい館内「さくらShop」が
GW中連日オープン

にこにこ市
☎0774-63-6677

20日(月) はつか市
野菜の特売

307ふる郷市・宇治茶の郷
☎0774-88-2629

3日(祝)・4日(祝)新茶フェア
新茶販売 お茶つ葉ごはん、
花ポット苗プレゼント

なごやか市
☎0774-82-2046

毎週火曜日 火曜デー
野菜・果物の割引販売

グリーンマーケット精華
☎0774-94-5698

愛菜館
☎0774-72-5459

5日(祝)・6日(月)
寄せ植え体験(参加費1500円)
季節のお花で寄せ植え体験

花野果市
☎0774-72-0080

4月27日(土)～5月6日(月)
お茶(ほうじ茶)の特売

GW中は
全日開店
いたします

ちゃぐりんスクール

JAでは、地域の子どもたちに農業体験を通じて食と農の大切さを学んでもらおうと、「ちゃぐりんスクール」を開催しています。

第2回 田植え教室

日 に ち: 2019年6月15日(土)

10:00～12:00(予定)

場 所: 株ジェイエイやましろファーム
井手町多賀流田19-3

募集人数: 小学生40人※保護者同伴

参 加 費: 1組1,500円
(「ちゃぐりん」購読者は500円引き)

持 ち 物: ちゃぐりん、筆記用具
申込締切: 2019年6月7日(金)

手で植える
だけじゃない!!
田植機の実演も
やります。



お申込み・お問い合わせ
本店総合企画部ふれあい課
TEL:0774-62-1200 FAX:0774-62-8610

農機による 事故を防ぎましょう!



トラクターや運搬車、草刈り機などといった農機具の操作ミスが大きな事故を引き起こします。

農林水産省の最新の調査データによると、近年300人以上の方々が農作業中の事故で亡くなっています。

グラフからもわかるように、農作業中の死亡事故は一般交通事故の約6倍、建設業の約3倍に及びます。

農機事故を未然に防ぐために操作時の安全確認と予防対策をもう一度考えましょう。



「あなたの声を聴かせてください」運動を通じて組合員や利用者の皆さんのさまざまなご意見・ご要望をいただき、事業運営に反映させていただきます。

土曜日に訪問してくださるので、いろいろと依頼ができ助かっています。

昨年度から、「あなたの声を聴かせてください」運動を展開しており、通常の営業日に加え、第4土曜日にも組合員の皆様のご意見、ご要望等をいただいております。今年度も引き続き活動しますので、よろしくお願いいたします。

共済の新商品や仕組み改訂があった場合は、チラシだけでなく共済金払込案内のはがきに記載してほしい。

はがきの記載スペースに限りがあり、詳しくお伝えすることができませんので、チラシにさせていただいております。ご了承願います。また、仕組み改訂や新商品についてはいち早く専門担当者や窓口でお知らせをさせていただきます。

茶の海外輸出が高まっている中、海外輸出対応の農薬が分かる資料を示していただきたい。

日本茶業中央会が示している「国別海外輸出基準値」を取り寄せ、各支店の営農経済部署で掲示いたしますのでご活用ください。

自動車共済の自動継続で、契約日が月初めだと引き落としは27日のため、証書ができるのが遅い。もっと早くしてほしい。

原則は入金後の証書作成となっていますが、要望により入金前でも継続日以降であれば証書作成が可能ですので、支店窓口までお申し出いただけますようお願いいたします。

茶・水稻に使う農機具は全量JAで購入し、故障時は修理もお願いし、大変助けてもらっています。農機事業が3拠点となり精華町になると聞きましたが大変不便になります。アフターフォローは大丈夫でしょうか?大変不安です。

南部エリアについては、精華町を拠点としますが、農機担当者の連携強化により組合員対応の向上と組合員サービスの充実を図るとともに、農機担当者の後継者育成と技術能力の向上に取り組んでまいりますので、ご理解のほどお願いいたします。

JAの近況

	平成31年3月末	平成30年3月末
組合員数	32,147人	32,149人
第1号組合員	10,069人	10,102(正)人
第3号組合員	22,078人	22,047(准)人
貯金残高	3,421億6,802万円	3,322億4,061万円
貸出金残高	446億7,147万円	448億4,494万円
長期共済保有高	7,269億2,762万円	7,434億1,370万円
販売品取扱高	68億6,071万円	80億3,026万円
購買品供給高	35億6,957万円	37億2,668万円

理事会報告

(平成31年3月28日開催)

(監事報告)

- 2019年度より会計監査人監査が導入されることに伴い、会計監査人候補予定者として「みのり監査法人」を選定したことについて報告がありました。

(協議事項)

- 「2019年度事業計画」「2019年度事業別取扱計画」「支店別事業計画」「2019年度収支計画」「2019年度投資・処分計画」を第24回通常総代会に提案することについて協議決定しました。
- 精華町支店経済倉庫の老朽化に伴い、現在の場所に新たな経済倉庫を設置することについて協議決定しました。
- 女性部活動やJAくらしの活動を支援するため2019年度生活改善費に係る予算を設置することについて協議決定しました。
- 第2次やましろ農業チャレンジプランのもと地域農業振興を更にすめるため、2019年度営農改善費に係る予算を設置することについて協議決定しました。

5月の各種無料相談日など

相談日は変更になる場合がございます

- 予約制です。各開催日の1週間前までに支店備え付けの申込書にご記入のうえ、窓口でお申し込みください。
- 定員になり次第締め切らせていただきます。お申し込み後のキャンセルはご遠慮ください。

税務相談

市原会計事務所	城陽支店 京田辺支店 山城支店 井手町支店 八幡市支店 久御山町支店 宇治田原町支店	8日(水)午前 8日(水)午後 9日(木)午前 9日(木)午後 14日(火)午後 15日(水)午前 15日(水)午後
---------	--	--

黒木正税理士

加茂・和束町支 南山城村支店 精華町支店 木津支店 中宇治支店	16日(木)午前 (会場:加茂支店) 16日(木)午後 17日(金)午前 17日(金)午後
---	---

法律相談

中川泰臣弁護士 15日(水)9:00~本店
近藤正昭弁護士 23日(木)9:00~本店

家族で取り組む相続'19

第1回 鹿児島支店 第2回 精華町支店 本店	18日(土)13:00~ 21日(火)13:30~ 23日(木)10:00~
------------------------------	--

お困りごとはまず、JA総合相談窓口へ

JAは総合事業の強みを活かして、皆さんのお困りごとの解決に向けてお手伝いする総合相談窓口を各支店に設置しています。まずは、JA各支店にご相談ください。

お知らせ

(株)ジェイエイやましろファーム 研修生紹介

吉岡潤也さん(34)

(株)ジェイエイやましろファームの研修生として2年目になる吉岡さん。近い将来、やましろ管内の独立就農をめざし、農業技術の習得に励んでいます。

トマトの栽培をメインに、万願寺とうがらしやイチゴの収穫・選果・摘花等日々の作業は尽きません。「真夏のハウスでの作業は暑くて大変ですが、春先の今は緑に囲まれて楽しく作業しています」と笑顔を見せます。

(株)ジェイエイやましろファームでは、現在までに4人の研修生を受け入れ、2人が独立しています。

引き続き研修生を募集していますので、山城地



域で新たに農業を始めたいとお考えの方(45歳未満)は、当社までお問い合わせください。

(株)ジェイエイやましろファーム

TEL. 0774-82-5400



まちがい探し

正解者の中から抽選で10名の方に「図書カード500円分」をお送りします。



下のイラストには上のイラストと違う部分が5カ所あります。
間違っている部分を左の枠内の数字で探してください。

前回の答え「4,5,6,9,11」でした。

応募締切は
5月15日です

第22回 やましろの四季 フォトコンテスト 入選作品のご紹介



優良賞・家の光賞

「抜き足差し足」

永井 真知子さん

撮影場所・宇治市



おとしれ

でます。大勢で食べると楽し
いですよ。

宇治田原町 熱田百代さん

J A京都やましろさんに
はいつもお世話になっており
ます。私の家のガスがかなり

古いのでつきにくくなり、見
に来ていただきました。新し
いのを買い替えましたが、す

ごく親切に見ていただきま
したし、安心しました。これ
からもよろしくお願ひいた
します。

井手町 寺島テルさん

農のちから「花菜を食卓
の定番に」を読みました。何
年か前まで野菜を作つてお
り、その時花菜も作りふれ
あい市で販売していた時の
ことを思い出しました。

八幡市 畑中勝美さん

直売所イベント情報をた
よりに、主人と2人で「今度
の土・日曜日はどの直売所に
行く?」と相談しながらお出
かけしています。とても楽し
んでいます。

宇治市 谷 直子さん

達からわさび菜をいただき
ました。「サラダに入れたら
美味しいよ」と聞きました。
新タマネギ、トマト、ブロッコ
リー、ゆで卵、そこにわさび
菜が入つており、わさびのピ
リッと辛い触感が大変美味
しかったです。

木津川市 吉村博子さん

今年は寒さもありました
が、きびしい寒さは少なかつ
たように思えました。だん
だんと春近し、暖かくなつ
てきて、茶の芽がふき出て
くるのを楽しみに、日々を
送っています。

和束町 森川友子さん

今年は私の当たり年で
す。72歳(イノシシ)で少し
足が悪いですが、メイクの
仕方を学び、若く、楽しい
人生をおくりたいです。

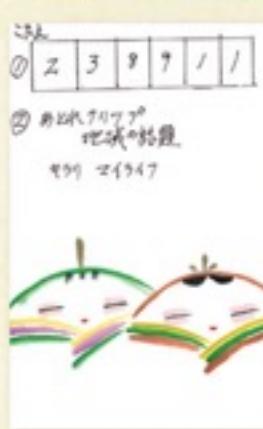
京田辺市 藤田光子さん

今回初めてあとれを読み
ました。とても楽しく読む
ことができました。

精華町 安宅恭子さん



宇治市 小山悦子さん



木津川市 大西美重子さん



木津川市 吉田菊子さん



木津川市 扇田輝子さん

表紙写真

●ほんず抹茶・碾茶生産農家

6代目 山本甚太郎さん(宇治市)

約40aの茶園すべてを本ず栽培しており、伝統を
守り続けています。茶の新芽が出るこの時期、2
度にわたってワラをふります。

編集後記

新茶の時期になりました。
美味しい一番茶が楽しみですね。

き

クイズの答え・お便り・イラストなどはこちらまで

(郵送略)

*お寄せいただきましたお便り、eメールの個人情報につきましては、おたよりコーナーの目的以外には、使用いたしません。

- ①クイズの答え
- ②関心を持って
読んだ記事
- ③お便り・イラスト・
写真など
- おたよりコーナーなど
紹介する場合
があります。
- (ハガキ裏面)

610-0331
京田辺市田辺鳥本1の2
JA京都やましろ
ふれあい課
あなたの住所
氏名

当選者発表
宇治市
城陽市
久御山町
宇治田原町
精華町
木津川市

(288号)
梅原ミエ子
中村木村政栄
畠中森中加
江野
憲江相知
美よ賢紀充
西田野

✉ メールアドレス: atore@ja-yamasiro.com



担い手農家をサポートしています

TAC担当者による経営指導はもとより、総合事業を展開するJAとして、農業経営や生活など、さまざまな場面で農業に従事する皆さんを幅広くサポートしています。

農業経営を検討されている方にお得なサポート



1 TAC・ 営農経済担当職員による 訪問活動

TACや営農経済担当職員の定期的な訪問を通じて営農から生活に至るまで総合的に支援しています。

また、万願寺とうがらし、えびいも、ナスの栽培養成塾を開講して、栽培技術向上と所得増大をめざしています。

2 農業法人設立支援

農業法人化を検討している方の法人設立をお手伝いしています。

3 農業経営資金の融資

農業倉庫建設資金からトラクターや管理機など農業機械の購入資金など農業生産に関する費用に幅広くご利用いただけます。



4 補助事業活用 で経費削減

パイプハウスリース事業や茶園被覆棚施設リース事業の活用による農業経費削減を提案しています。

5 新規就農を目的とした 研修生募集

(株) ジェイエイやましろファーム(TEL 0774-82-5400)では、45歳未満の新規就農希望者を研修生として受け入れています。

6 病気やケガなど 万一のときは

農作業中の事故やケガで休業を余儀なくされた場合に備え、農業者を対象に労災保険特別加入をお勧めしています。

また、病気やケガにより身体に障害が残った際の収入減少と支出増加分をJA共済で備えておくと安心です。



確定申告をサポート

農業所得の確定申告がスムーズに行えるよう、農業記帳システムを含む確定申告支援を行っています。毎月、顧問税理士・弁護士による無料税務・法務相談を開催していますので、ぜひご活用ください。

また、円滑な相続と資金繰り、賢い節税について学ぶ「家族で取り組む相続'19」セミナーを4月から3会場で開催していますので、ご家族そろってご参加ください。(開催日程は、13ページをご覧ください)

